

## 地域密着型金融の取組事例について

タイトル 東北復興商談会の開催

JA名 JAバンク宮城（宮城県）

1 動機 (経緯)	<p>東日本大震災から 2 年が経過した今日においても、農業、水産業ともに復旧・復興の途上であり、震災復興の足取りをより確かなものにするため、販売面の支援を図ることが重要だと認識し、JA 全農県本部等と連携し、系統主催の復興商談会を開催しました。</p> <p>本復興商談会は、東北地区の地域商談会としては、昨年度実施した「JA グループ宮城復興商談会」に引き続き 2 回目の開催となりました。</p>
2 概要	<p>○開催日・場所 平成 25 年 3 月 14 日（木） 宮城県仙台市「江陽グランドホテル」</p> <p>○参加団体 (セラー団体) 東北 6 県の JA, 農業法人, JF, 水産加工会社等, 計 51 団体 (バイヤー企業) 首都圏・仙台圏の流通・小売業, 食品製造業, ホテル, 飲食業等, 計 44 団体</p> <p>○商談形式 効率的な商談, より多くの商談成立を目指し, セラー団体およびバイヤー団体から事前に商談ニーズのヒアリングを実施しました。1 商談 30 分として, 1 セラー団体あたり最大 7 商談を設定しました。</p>
3 成果 (効果)	<p>○商談実績 商談件数（合計）：250 件 うち商談案件：12 件 商談継続案件：203 件 ※平成 25 年 3 月末時点</p> <p>参加したセラー団体からは、「バイヤー企業から商品へのアドバイス等の逆提案をいただいた」、「今後成約しそうな案件もあり、販路拡大につながることを期待できる」等の意見が寄せられ、ご満足していただけたと認識しています。</p>
4 今後の 予定（課題）	<p>引き続き、被災地域の JA グループが一体となって、地場産品の販路開拓・拡大、6 次産業化に取組み、東北地方の農林水産業はじめ地域産業の一日も早い復興につなげていきたいと考えています。</p>